

老人ケアの実情を

羽田澄子さんが今度はビデオ製作

各地で千回を越す上映会で40万人近い人が見た映画「安心して老いるために」を製作した、記録映画監督の羽田澄子さんが、今度は高齢者福祉の先進国の状況を知る資料として、北欧とオーストラリアの老人ケアシステムを紹介するビデオを製作。(お問い合わせは、東京の自由工房へ)
尚、日本の高齢者福祉を問い直すきっかけに、とこのビデオを見ながら「安心して老いるための勉強会」も開催中。(東京で2月1、5、9、12、15、19、23、26)

当センタービデオ購入を要請

このビデオを当センターでも研修会等に使いたいと思い、県の社会福祉協議会に是非購入していただきたい旨申し込み致しました。すぐという訳にはいかない様ですが、検討材料にはして下さるとのことです。しばらくお待ちください。乞うご期待です。

住民参加型在宅福祉サービス 県内団体交流会開催

去る、1月25日(火)知多市社会福祉会館の福祉活動センターにて住民参加型有償在宅福祉サービス団体の交流会が開かれました。

8団体46名の参加者で、活発な意見交換がされましたが、抱える問題はどこも似ていて、とりわけ資金面についての困難さは共通した問題でした。

年会費のほかは、バザーや助成金に応募するという極めて不確かなものが殆ど、というのが実情のようです。財政難の為、公の所から事務所を提供してもらっているところもありましたが、問題もあるようでした。

継続的な助成がいただきたい。そのためには、地域でこの活動が必要なことであり、有償であってもボランティア活動であることを認めてもらうよう各団体がネットし、問題提起させていかななくてはならない、という意見もありました。

その他、・安心の窓口の意味・ワーカーさんの自信をつけるには・有償か無償か・時間貯蓄について・会員拡大について・事務運営について等、直面している問題点が出され、大変意義深い交流会となりました。

会に出席することによって、気づかなかったことを多く学ばせていただきました。これから、こんな機会にはみんなで参加し、実際の活動にプラスにしていきたいと思っています。

交流会をご担当下さいました「ゆいの会」の皆様、心から感謝致します。

今年初めての定例会は、年の初めに相応しくともよい意見交換が出来ました。活動された協力会員さんから率直な意見が出され、私達がどこまで利用会員さんにかかわっていったらよいのか、という最も基本的かつ難しい問題について話し合いが出来ました。

話し合いの後の新年会には、手作りの「せんだい」に舌鼓をうちながら福引に、にっこりを笑顔で楽しい時間を過ごしました。今年が、どんなことになっていくのか予測はつかないけれど、皆さんの雰囲気から「ぜひ一歩でも前進させたい」という意気込みを感じました。

四月には総会があり、五月からは、養成講座も始まります。一緒に頑張ってください。



お知らせ
この度、「宇宙塵」の欄に長い間ご寄稿いただきました聖心堂医院院長の伊藤敬三先生に代わって、今月から一宮市医師会副会長の谷一夫先生に、新しく「無影灯」の欄とし、ご寄稿いただくことになりました。
伊藤先生には、発足以前から何かとご支援をいただき、私達は心強く思っていました。心から厚く御礼申し上げます。先生のご活躍をお祈り申し上げますと共に今後も変わらぬご指導をよろしくお願い致します。

2月の予定

- 1日(火) コスモス通信発行
- 2日(水) 銅ホームヘルプサービス運営セミナー 藤
- 3日(木) 銅ホームヘルプサービス研究協議会 "
- 4日(金) 一宮ボランティア 福、群
- 運営委員会
- 会の説明会 午後3時~4時(事務所)
- 7日(月) 定例会午前10時~11時30分
- 10日(木) 一宮ボランティア 藤、伊藤
- 11日(金) お休み(建国記念日)
- 14日(月) 一宮ボランティア 加藤、黒田、耕
- 17日(木) " 平松、山田
- 18日(金) 運営委員会
- 21日(月) 一宮ボランティア 甲井、大嶋
- 24日(木) " 松本、川崎
- 25日(金) 運営委員会
- 一宮在宅療養支援システム実務者会議
- 28日(月) 一宮ボランティア 坂、小島

3月の定例会は

3月7日(月) 午前10時~11時30分 思いやり会館

この日はケアはお休みです。

利用会員さんご承知下さい。協力会員さんは必ず出席下さい。

12月会員登録状況

協力会員	47人
利用会員	15人
賛助会員	62人
計	124人

12月活動状況

活動件数	5件
活動人数	10人
活動時間	95.5時間

本年初の定例会は、新年の初めに相応しくともよい意見交換が出来ました。活動された協力会員さんから率直な意見が出され、私達がどこまで利用会員さんにかかわっていったらよいのか、という最も基本的かつ難しい問題について話し合いが出来ました。